

ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間令和4年2月17日  
室蘭開発建設部 広報官

報道機関各位

## 表彰授与式開催！「わが村は美しくー北海道」運動

### ～第10回コンクールで優秀賞、奨励賞を受賞した2団体へ～

令和4年2月1日にお知らせしました「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール受賞団体への表彰授与式を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

#### 記

#### 1 優秀賞

団体名 北のなのはな会（安平町）

日時 令和4年3月2日（水）11：00～

場所 北のなのはな会 小西会長宅（勇払郡安平町追分美園534）

#### 2 奨励賞

団体名 沙流太ほおずき絆の会（日高町）

日時 令和4年2月24日（木）11：00～

場所 日高町役場 2階 議員控室（沙流郡日高町門別本町210番地の1）

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、延期もしくは中止することがありますので、取材を希望される方は、事前に下記までお問合せください。

※上記受賞団体の活動については、別紙を参照してください。

#### 【「わが村は美しくー北海道」運動とは】

「わが村は美しくー北海道」運動とは、北海道の農山漁村が持つ、かけがえのない地域の資源（景観・地域特産物・人の交流）を守り、次の世代に引き継ぎ、そこに住む人々が誇りを持てる北海道の「わが村」の未来を創っていこう、との思いから生まれた運動です。「地域に住む方々が主体となった地域づくり活動の普及により、北海道の農山漁村全体が豊かになり、活性化をもたらす」ことを基本の考え方とし、地域で活動する団体などを支援しています。

「わが村は美しくー北海道」運動の情報は、以下のホームページに掲載しています。

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sin/ud49g7000000emhm.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html)



【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 電話 0143-25-7049

土地改良情報対策官 前田 和男（内線 327）

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>





優秀賞



広大な菜の花畑と菜の花畑から採取された「はちみつ」と「なたね油」

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

## 北のなのhana会

### 【安平町】

こだわりの地産地消活動

#### はじめは？

平成19年にバイオ燃料に興味を持った町内の農家数名が集まり勉強会を発足し、再生可能エネルギー資源、観光、特産品として「菜の花」が新たな可能性を秘めていると考え、平成21年に栽培を開始、研究を進めました。

その後、平成22年に「北のなのhana会」を立ち上げ、「あびら菜の花はちみつ」や「畑のしずく（なたねサラダ油）」の商品化を手掛け、現在は「サボン・デ・コルザ（はちみつ入り菜の花石鹸）」等のコスメの発売も手掛けています。

#### おもな活動

現在の「北のなのhana会」の活動としては、菜の花関連特産品の開発、菜の花残渣を用いたバイオマス燃料（バイオコークス）利活用の研究、安平町の新たな観光地化を主な取組みとし、食育教育の推進、菜の花関連団体との交流・情報交換を行っております。

また多くの方に安平町の魅力を知ってもらうため、平成29年からあびら観光協会の主催により「菜の花さんぽ」が開催されています。「北のなのhana会」も後援として関わっており、安平町を代表する初夏の景観を広く伝えるために一役買っています。



地域イベント「菜の花さんぽ」の様子

#### ここが自慢

##### 【菜の花による地域振興】

地産地消の推進、地元産にこだわり、生産された食材を地域の方に食べていただき、知ってもらいたい思いから、地元小中学校や社会福祉法人などにも商品を提供し、消費拡大へとつなげると共に地域振興のため、各種PR活動を展開しています。

また、あびら観光協会と協力し、菜の花が満開となる時期に合わせて「フォトコンテスト」や「菜の花さんぽ」を開催し、多くの観光客が訪れるようになりました。

今後も新たな地域特産品の製作・販売や再生可能エネルギーとしての利活用の研究に取り組むとともに、安平町の初夏の風物詩として定着し観光資源となることを目指す取組を進めています。



菜の花関連商品

#### 連絡先

代表者名：小西 克典さん／設立：2010年／会員：2名

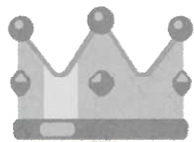
住所：勇払郡安平町追分美園534番地

電話番号：0145-25-2391

F A X：0145-25-2391

E-mail：kitanonohanakai@ybb.ne.jp

U R L：http://k-nanohana.com/



奨励賞

日高町



食用ほおずきを加工したドライほおずき

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

## 沙流太ほおずき絆の会

【日高町】

ほおずきによる地域のきずなと元気の再生

### はじめは？

平成24年に、食用ほおずきという新規作物を取り入れ、栽培・加工・販売などを地域の人たちや学校などと連携して取り組むことにより、地域コミュニティの維持、活性化による町おこしを目的として設立しました。

「ほおずきによる地域のきずなと元気の再生」をキャッチフレーズに活動を進めてきました。

取組に賛同した町や地元の高校と連携することで町ぐるみの取組に発展しました。

### おもな活動

町の特産品に育てるため「フルーツほおずき」と名付け、知名度向上及び販路拡大を図る等、地域の元気再生に向けて活動しています。

栽培管理などを地元の高校と連携して実施しているとともに、加工品の試作・試験販売も高校と共同で行っており、高校生にとっても貴重な体験学習の場となっています。また、新たな加工品の商品開発を道内企業に委託し取り組んでいます。

今後は会員以外の農業者にも作付誘導を図り作付面積拡大により地域の活性化を図りたいと思っています。

高校生と連携しての栽培管理



### ここが自慢

#### 【特産品作りによる地域おこし】

本会では研究と栽培努力の結果、無農薬で栽培しています。みかんのようなフルーティな甘みに特徴的な酸味と風味が加わった、他の野菜や果物とは一味違った食物です。栽培品種「太陽の子」は甘みと風味があり、生食用の他、加工用としても優れています。別名「ゴールデンベリー」とも呼ばれスーパーフードの一つとして注目され豊富な栄養素が含まれており、札幌や首都圏のレストランへ販路を獲得した他、ふるさと納税の返礼品にも採用されています。

富川高校と連携した特産品作りによる地域おこしを行っています。

食用ほおずきは大人の背丈を超えるまでに成長し、秋の不思議な景観としても地域に広がりつつあります。



イベントでの販売とPR活動

#### 連絡先

代表者名：金子 俊さん／設立：2012年／会員：12名

住所：沙流郡日高町富川東2丁目1-15

電話番号：01456-2-2475（数欠副会長）

FAX：01456-2-2475（数欠副会長）

E-mail：-

URL：-